

研究種目：基盤研究（B）

研究期間：2007～2010

課題番号：19320114

研究課題名（和文） 宋代社会経済史語彙解釈のデータベース化

研究課題名（英文） The Editing of Electronic Glossary for Terms of Socio-Economy in Song Dynasty China

研究代表者

斯波 義信（SHIBA YOSHINOBU）

財団法人東洋文庫・研究部・研究員

研究者番号：00039950

研究代表者の専門分野：宋代史

科研費の分科・細目：史学・東洋史

キーワード：宋代史、社会経済、用語解釈、電子データ

1. 研究計画の概要

(1) 本研究は、中国社会経済用語の電子辞書化を目的とする事業である。その基幹の作業としては宋代に重きをおくが、語彙選定の範囲を元・明・清代に亘る用語にも及ぼし、これらに分析・解説を施してデータベース化を図るものである。

(2) 東洋文庫では中国経済史の基本資料に当たる13種の歴代正史の食貨志（経済・財政記録）の詳しい訳注を作成してきた。このうち、もっとも大部な『宋史』食貨篇についての訳注成果は、逐次刊行の結果、平成17年度に全6巻の完成を見た。

(3) このような成果をもとに、『宋史』および『宋会要輯稿』の食貨篇から採録した用語（前者約1万語、後者約9万語）、経済・社会・法制・吏文等の専門書・調査書から採録した用語（約2万語）の中から、総計約12,000の用語を選定・解釈し、それに組織的な分類を施して編纂し、電子化することを企図するものである。

2. 研究の進捗状況

(1) 初年度の平成19年度には研究責任者および補助研究者全体の会合を2度開催し、解説すべき「中国社会経済史用語」選定のための規準、用語の分類、解説の方法・内容、作業手順、分担等を検討・調整し、準則を共有して作業をすすめる体制を整えた。「用語」の分類（コード・サブコード化）にあたっては『台湾私法』『清国行政法』等を活用して「分類項目」案を作成し、また「用語」解説

については同義語、用法、用例、時代・地域の特等等を考慮することとし、具体例を作成した。さらに『宋史食貨志訳注』全6巻及び星斌夫『中国社会経済史語彙』正・続・三編の3冊の電子テキストを作製し、『宋史食貨志訳注（5）（6）語彙索引』及び『宋会要輯稿 食貨篇 社会経済用語集成』を刊行した。

(2) 平成20年度には、『宋史食貨志訳注（1）～（6）語彙索引』を刊行した。また用語解説のジャンルを「財政」・「経済」・「社会」・「吏語」の4項とし、それぞれの責任者を決めた。「財政」用語の解説案文の作成はほぼ完了させた。用語解説は全般的には、『宋史食貨志訳注』及び『中国社会経済史語彙』を参照するが、特に「経済」については岡野一朗『支那経済辞典』及び『中国慣行調査』その他の各種慣行調査書等、「社会」については各種社会生活史研究書のほか、石山福治『支那語大辞典』等、「吏語」については各種『語言詞典』（唐～明）、東川徳治『中国法制大辞典』、『六部成語註解』、『吏学指南』等を活用することとし、それぞれの語彙抽出を開始し、一部そのカード化を完了させた。

(3) 平成21年度には抽出した「経済」・「社会」・「吏語」の語彙カード化と、修正「分類項目」案による仕分け作業をほぼ完成させた。

3. 現在までの達成度

③やや遅れていると評価せざるを得ない。（理由）

『宋会要輯稿 食貨篇 社会経済用語集成』刊行（平成19年度）に時間を割き、ま

た当初の計画をやや修正し、元・明・清に語彙収録範囲を拡大させたからである。

4. 今後の研究の推進方策

(1) 「経済」・「社会」・「吏語」各ジャンル責任者のもと、カード解説をつき合わせつつ各語彙の解説案文を分担作成する。

(2) 案文作成次第、パソコンに入力し、アイウエオ順に並べる。

(3) 平行して語彙に併音を付す。

(4) 「分類項目」による用語一覧表を付す。

(5) 本年度末に電子化を完了させる。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計4件)

- ① 青木敦、「中国経済史研究に見る土地稀少化論の伝統」、大島真理夫編『土地稀少化と勤勉革命の比較史』(ミネルバ書房)所収、2009年12月、165-210頁、査読無
- ② 斯波義信、「中国社会経済史用語解の作成」、『東方』、145号、2009年11月、2-4頁、査読無
- ③ 梅原郁、「日本と中国の出土銭—北宋銭を中心として—」、『東方学』、118号、2009年7月、40-60頁、査読有
- ④ 大澤正昭、「唐宋時代の家族について」、『史海』、56号、2009年5月、25-37頁、査読無

[学会発表] (計3件)

- ① 青木敦、「ジョーンズ『経済成長の世界史』と宋代中国経済の諸側面」、早稲田大学現代政治経済研究所部会、2010年1月16日、早稲田大学現代政治経済研究所
- ② Yoshinobu Shiba, “On the emergence and intensification of the pattern of rural-urban continuum in the late imperial Jiangnan society,” in International Symposium on the Market Economy of the Lower Yangzi delta in Late Imperial China: Space, Institution and Networks. October 5-6, 2009, Academia Sinica, Taipei
- ③ 大澤正昭、「『袁氏世範』の世界—危機の中の日常—」、上智大学史学会、2008年5月31日、上智大学

[図書] (計2件)

- ① 斯波義信編、『宋史食貨志訳注(1)～(6)語彙索引』、財団法人東洋文庫、2009年3月、282頁
- ② 斯波義信・渡辺紘良・長谷川誠夫・廣瀬紳一、『宋会要輯稿 食貨篇 社会経済用語集成』、財団法人東洋文庫、2008年3月、470頁

[その他]